

全鉄連流通動態調査結果表平成20年7月分

(20.8.25)

全国鉄鋼販売業連合会

品 種	地 区	前 月 在 庫 量		仕 入 れ 量		販 売 量		月 末 在 庫 量		
		6月実績	前月比%	7月実績	前月比%	7月実績	前月比%	7月実績	前月比%	
異 形 棒 鋼	東 京	33,427	101.2	83,740	104.3	85,426	106.9	31,741	95.0	
	大 阪	13,053	93.9	29,363	101.9	30,088	101.4	12,328	94.4	
	愛 知	9,196	103.0	6,083	80.8	6,287	86.6	8,992	97.8	
	計	55,676	99.7	119,186	102.2	121,801	104.3	53,061	95.3	
形 鋼	山 形 鋼	東 京	26,864	100.8	13,517	126.2	12,723	121.1	27,658	103.0
		大 阪	15,014	101.7	12,401	116.5	12,772	122.9	14,643	97.5
		愛 知	15,196	103.1	7,462	86.1	8,181	99.7	14,477	95.3
		計	57,074	101.6	33,380	111.2	33,676	115.7	56,778	99.5
	溝 形 鋼	東 京	14,431	103.7	9,092	107.7	8,039	101.4	15,484	107.3
		大 阪	10,567	104.3	9,918	106.5	9,317	104.9	11,168	105.7
		愛 知	7,741	97.4	5,612	110.7	5,569	105.5	7,784	100.6
		計	32,739	102.3	24,622	107.9	22,925	103.8	34,436	105.2
	H 形 鋼	東 京	36,710	101.2	28,633	98.3	28,921	100.7	36,422	99.2
		大 阪	36,618	127.0	45,834	98.0	40,380	103.5	42,072	114.9
		愛 知	21,000	104.5	16,356	99.6	16,068	103.6	21,288	101.4
		計	94,328	110.7	90,823	98.4	85,369	102.6	99,782	105.8
合 計		184,141	106.2	148,825	102.5	141,970	105.6	190,996	103.7	
コ ラ ム	東 京	11,815	93.6	4,190	101.4	5,416	109.7	10,589	89.6	
	大 阪	10,755	110.2	4,235	119.2	3,898	152.4	11,092	103.1	
	愛 知	5,483	99.2	3,667	88.6	3,612	86.4	5,538	101.0	
	計	28,053	100.5	12,092	102.3	12,926	110.7	27,219	97.0	
軽 量 C 形 鋼	東 京	6,241	97.8	3,075	95.6	3,540	105.5	5,776	92.5	
	大 阪	4,157	109.8	2,397	88.1	2,448	103.4	4,106	98.8	
	愛 知	3,404	103.8	1,352	110.5	1,385	125.9	3,371	99.0	
	計	13,802	102.5	6,824	95.3	7,373	108.1	13,253	96.0	
総 計		281,672	104.1	286,927	102.2	284,070	105.3	284,529	101.0	

(注) ①単位トン ②調査対象企業 東京 39、大阪 28、愛知 15、合計 82社

※この資料は経済産業省、鉄流懇関係者、報道機関のほか、調査対象会社および全鉄連傘下各地区団体の代表者・事務局長のみに配付しております。

[調査内容変更について]

昭和48年4月より開始された本調査は、平成12年4月実績発表まで27年間同一フォーム内容で実施され、鋼材二次流通の実態を表す資料とされていた。しかし、この間に調査品目の中には流通性がなくなった品種、また、未調査品目ながら市場性が高い品種など鋼材市場においてさまざまな品種の盛衰があった。そこで全鉄連常任理事会において、本調査の見直しが提議された。そして、平成12年5月分実績より従来の流通動態調査を改訂し、上記のとおり発表することとなった。

その変更内容は①調査対象品種に、コラムを追加②調査対象品種よりプレーン、不等辺山形鋼、I形鋼、デッキ・キーストンを除外する③契約残調査を取り止める、以上3点である。また、本調査を「特約店流通動態調査」と称していたが、これを「全鉄連流通動態調査」と呼称変更した。これは調査機関である当会が全国鉄鋼販売業連合会に名称変更したことによる。また、13年5月実績をもって調査対象品種変更後1年が経過した。この間、暫定的な数値をもって時系列表及びグラフを作成していたが、それを改め月表の数値と一致するように改訂した。